

元気からだ! Q&A

ヘルペスと帯状疱疹

千葉県医師会

千見寺ひろみ医師

Q ヘルペスと帯状疱疹は同じ病気のことですか？

A ヘルペス（疱疹）とは、小さい水ぶくれが集まった急性炎症性皮膚疾患のことをいいます。現在は、単純疱疹1型・単純疱疹2型・帯状疱疹のことを「ヘルペス」と呼んでいます。呼び名は一緒でも、この三つの原因ウイルスは異なります。

病気の症状

単純ヘルペス1型は主として接触感染でうつり、好発部位は口唇です。一般に幼少児期に初感染がおこり神経節に潜伏感染します。日光、疲れ、

感染症等のひきがねがある
と、上半身を
中心に紅斑と
水ぶくれが※集簇する病変が起こり、
発熱を伴うこともあります。



単純ヘルペス2型は、成人期に性感症として起きます。1型と同様神経節内に潜伏感染し、疲れ、ストレス等で誘発され性器を中心に熱感、紅斑、水ぶくれ等の症状が認められます。

帯状疱疹は、神経節に潜伏感染している水痘で、帯状疱疹ウイルスが再活性化されて起こる病気です。水ぼうそうにかかると、ウイルスは三叉神経節（顔、頭）や背骨の神経節に住み続けます（潜伏感染）。過労やストレス、老化、免疫力低下等でウイルスは再活性化し、神経を伝って左右一方の皮膚に帯状に配列する水疱を作ります。帯状疱疹の皮膚症状は2〜3週間で治りますが、治った後も頑固な痛みが続く「帯状疱疹後神経痛」が残ることもあります。

※集簇：群がり集まっていること

それぞれの病気の治療法

単純ヘルペス1型、2型、帯状疱疹とも抗ウイルス剤の内服薬と外用剤が開発されていてとてもよく効きます。帯状疱疹の場合、抗ウイルス剤の投与が遅れると、帯状疱疹後神経痛になりやすいというデータもありますので、早めの治療が必要です。

感染について

単純ヘルペス1型は接触感染なので、ウイルスを排出している人とのキスなどの接触や、同じ食器での回し食べ等でうつります。

単純ヘルペス2型は、性交などの接触でうつります。コンドームの使用をおすすめします。

帯状疱疹は、初めてかかった時は水ぼうそうになります。帯状疱疹の水疱にはウイルスが排出されていますので、接触感染する可能性があります。ガーゼ等で覆うようにしましょう。

📧 病気や医療に関する質問を受付けております。

千葉県医師会広報係まで ☎ 260-0026 千葉市中央区千葉港 4-1

※個別の病気につきましてのご質問には応じかねますので、ご了承ください。

